

## 校長講話 「with コロナ」

### 「本気で取り組もう」



いい夏休みを過ごすことが出来ましたか？

さて、新型コロナウイルス感染症の第7波が猛威を奮っています。8月21日の長野県内の新規感染者数は、2590人、日曜日としては過去最高。大変なことになっています。

どうすれば、校内での感染拡大を防げるでしょうか？

- ①体調不良の兆候が見られたら（自分も・家族も） → 登校しない。
- ②感染拡大につながりそうな行動はしない。

コロナウイルスは感染力が強く、今では誰がかかっておかしくない状況です。身の回りにも感染した人はいますね。その人をぜひ労ってあげてください。

「with コロナの時代」と言われます。病気とうまく付き合いながら、日々の生活を充実させていきましょう。みんなで乗り切りましょう。

今日から前期の後半がスタートします。学習では今までの成果のもとに、さらに深まっています。特に3年生は、高校入試まで、あと半年あまりとなり、今まで以上に力を入れて取り組む時期、内に向かって充実を図る時期です。

「本気で頑張ろう」

テストがあるから勉強する。大会があるから部活動を頑張る。

高校入試があるから勉強しないとなあ…

もちろんやらないよりはやった方がいい。やる気を持って頑張ることは大事なことです。そこにさらに加えて、

テストでいい点をとりたい。あの高校にどうしても入りたい。

新人戦で絶対に1勝したい。心に残る最高の文化祭を作りたい。

そういう熱い思いがあるから、本気で取り組めるのではないのでしょうか。

ぜひ、物事に本気になって取り組んでみましょう。

前期後半の皆さんの活躍に期待します。

本気ですれば  
大抵のことができる。  
本気ですれば  
何でもおもしろい。  
本気でしていると  
誰かが助けてくれる  
後藤静香